

## 九州大学新聞

<https://hdl.handle.net/2324/1520780>

---

出版情報：九州大学新聞. 597, 1969-07-25. 九州大学新聞部  
バージョン：  
権利関係：

# 九州大学新聞

発行所 福岡市博多区  
九州大学新聞部  
電話(64)1101  
郵便番号81303  
4頁20円・2頁10円  
年400円・半年200円  
発行人 並木民夫

広告のため非表示

## 全学総決起集会開く

### 7.25 "反戦の森"で



八月四日開催の全学総決起集会の様子(福岡市役所前)

## 大学立法強行採決を弾劾して

### 7.25 衆議院文教委員会で

七月二十五日、全学総決起集会の決議に基づき、九州大学は、五月二十七日、衆議院文教委員会に、大学立法強行採決を弾劾する決議案を提出した。この決議案は、五月二十七日、衆議院文教委員会に提出された。この決議案は、五月二十七日、衆議院文教委員会に提出された。この決議案は、五月二十七日、衆議院文教委員会に提出された。

## 大学 参院で強行採決さる

### 八月三日 審議皆無のまま

参議院の七月二十七日、参議院は、大学立法強行採決を弾劾する決議案を提出した。この決議案は、七月二十七日、参議院に提出された。この決議案は、七月二十七日、参議院に提出された。この決議案は、七月二十七日、参議院に提出された。



松原

## 三木清の 大学論・大学改革論

三木清の大学論・大学改革論。三木清は、戦前戦中を通じて、日本の大学制度について鋭く批判的論議を展開した。戦後、彼は民主主義の徹底と大学の改革を主張し、戦前とは異なる大学のあり方を論じた。この論は、戦後日本の大学改革に大きな影響を与えた。

法学部  
有地章



不十分な予感がある 自己批判

不十分な予感がある 自己批判。この文章は、著者が自身の活動や考えについて行っている自己反省と批判である。著者は、現在の状況や自身の役割について、十分な準備や覚悟があるかどうかを問いかけている。

## 大村収容所解体

### 目指して

大村収容所解体を目指す。大村収容所は、戦時体制下で設立された収容所であり、戦後、その存在が問題視されてきた。現在は、その解体に向けての動きが活発化している。

## 大阪城公園で

### ハンパク開かる

### ファントムも参加



大阪城公園でハンパク開かる。ファントムも参加。

## 森洗君に新人賞

### 福岡県展洋画部門で

森洗君は、福岡県展洋画部門で新人賞を受賞した。これは、彼の芸術的な才能と努力の証である。

## 教育学部長に

### 遠藤教授

教育学部長に遠藤教授が就任した。遠藤教授は、教育学の分野で豊富な経験と知識を持つ専門家である。

## 編集部より

本誌の編集方針や今後の予定についてのお知らせです。

広告のため非表示



映評

# 変地獄

監督 豊田四郎

## マズム相の剋

### 現実とは地獄より地獄的であるか

## ヒュームと芸術

「変地獄」は、豊田四郎監督の傑作である。この映画は、現代社会の地獄をリアルに描き出し、観る者に強烈な印象を与える。主人公の苦悶と絶望は、現代人の心の叫びを代弁している。豊田監督の巧みな演出と、主演女優の素晴らしい演技が、この映画を単なる娯楽作品を超え、社会批判の力作に昇格させている。

## 全国全共闘 結成大会に参加して

### 人間の内部状況と 行為の連鎖について

「人間の内部状況と行為の連鎖について」というテーマは、現代社会の複雑な構造を理解する上で不可欠である。個人の行動は、その内部の心理状態と外部環境の相互作用によって決定される。この連鎖を理解することで、社会の改善と個人の解放の道筋が見えてくる。

## 研究室

### 経済学説史におけるミルの位置づけ

経済学説史におけるミルの位置づけを考察する。ミルは古典経済学から新古典経済学へと橋渡しする重要な思想家である。彼の著作「経済学原理」は、現代経済学の基礎を築いた。ミルの思想は、自由市場の重要性と社会正義の両方を重視する点に特徴がある。

### 経済学史 荒牧正憲

ミルの経済学思想の発展過程を詳しく分析する。ミルは功利主義の立場から、個人の自由と幸福の最大化を追求する。彼の思想は、現代の経済政策に大きな影響を与えている。また、ミルの倫理的側面についても考察する。

「変地獄」の社会背景を考察する。戦後日本の社会状況が、この映画のテーマにどのように反映されているか。貧困、失業、社会的不平等などの問題は、現代社会の地獄を象徴している。

「変地獄」の芸術的価値を考察する。豊田四郎監督の独特のスタイルと、この映画の美的価値。映像表現の巧みさと、音楽の効果的な使用が、この映画を芸術的傑作にしている。



福岡県展新人賞(洋画) 受賞したを 森光君

森光君の受賞作品について詳しく紹介する。彼の作品は、現代社会の現状を鋭く批判し、観る者に深い感動を与えている。この受賞は、彼の才能と努力の証である。

広告のため非表示